

残寒の候、保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。まだまだ寒さは続いています。日没時間が徐々に遅くなり始め、春に向かっていることが感じられる頃となりました。

さて、3学期の学校生活は53日間ですが、今日で27日間が終わり、残すところあと約半分となりました。来週20日からは、学年末テストが始まります。いよいよ今年度の締めくくりをする時期になったと言えます。学習成果が上がるように職員も努力しておりますが、保護者の皆様もお子様を叱咤激励してテストの準備に臨ませていただけると幸いです。

百人一首大会

2月1日に学年で百人一首大会を実施しました。下の句がよまれ、しばらくして歓声をあげて札を取り合うようすは、見ている職員も大変楽しいものでした。残りが2枚になった場面では、ある班が、両手を頭上で組み、班員全員が公平な状況でできる工夫をしました。これが全部の班に自然に伝わるという、清々しい場面もありました。2時間、生徒も、職員も日本古来の文化を満喫できる時間となりました。



みんなが迷っていたときに、僕はどんどんとっていったので、そこはすごくよかったし、作戦として、うまくいきました。上の句をもう少し覚えておけばよかったと思います。

(1組 植田秀容)

自分が覚えていた札が取れたので、とってうれしかったです。また、メンバー全員が盛り上がる時は盛り上がり、静かにするときは静かにできていたので、とても良かったです。

(2組 藤重ことね)

けっこう覚えていましたが、札を探す力と瞬発力もいるんだなと思いました。みんな、上の句だけですぐに札をとって、すごいと思いました。私ももっとすばやくとれるようになりたいです。

(3組 沖廣茉奈香)

百人一首の練習用の紙で、上の句と下の句を覚えることができたので、去年よりも多く取れました。札を取るのに集中力が必要だけど、百回も集中して、取るのに緊張しました。

(4組 佐々木結一朗)

知っているものが多く去年よりおもしろかったです。やはり、上の句でとれる人はカッコイイなと思います。だから、頑張っ覚えてようという気になるのではないかと思います。

(5組 山村優花里)



仮面制作(美術)

2学期中頃から、美術科で取り組んでいた「仮面作り」が3学期はじめに完成しました。この作品作りのねらいは、「日常にない顔の表情や空想した顔などを考えることによって、自分の中にある意外な内面を発見する」というものです。できあがった作品は、迫力のあるものや、ユーモラスなものなどがあり、見応えのあるものになりました。中でも、1組の重本さんの作品は、アイデアが秀逸で、山口県学校美術展覧会で優良賞を受賞しました。



重本さんの作品

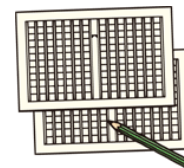
右上が仮面(表の自分)、下が人間(隠している自分)、左上が機械(物事をするとき)を表現しています。

キャリア教育

1月下旬に、中学校卒業後の進路について学習しました。全日制、定時制、単位制という言葉の意味や、普通科高校、総合高校、商業高校、工業高校などについての特色を復習し、一人ひとりが、高校を一つ取り上げて高校調べのレポートを作成しました。廊下に掲示していますので、他人がつくったレポートも見ながら学習意欲を高めていってほしいところです。

立志を祝う会のお知らせ

3月13日(水)14:00より、本校の講堂にて、「立志を祝う会」を実施します。祝う会では、代表者3名による立志の作文朗読、学年合唱2曲(そのままの君で、大地讃頌)が披露されます。また、祝う会終了後、学年懇談を行いますので、多くの保護者の方の参加をお願いいたします。(詳細は本日配布の案内プリントをご覧ください。)



3月行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 下校18時	2
3	4	5	6	7 公立高校入試	8	9 卒業式
10	11 振替休日	12	13 立志を祝う会	14	15	16
17	18	19	20	21 春分の日	22	23
24	25	26 修了式	27	28	29 離任式	30